

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専

メールマガジン 第3号

---

---

※本メールマガジンは、事務局に情報提供のご依頼をいただいた方及びご登録いただいた方に送付しています。お心当たりのない方は、事務局までご一報ください。

今年度も昨年度に引き続き株式会社三菱総合研究所にて「#知る専」の事務局を務めさせていただくこととなりました。改めまして、よろしくお願い申し上げます。

さて、前回のメールマガジンから2か月が空きましたが、本号より今年度のメールマガジンの発行を再開させていただきます。

コロナ禍という中で新年度が始まり、諸事ご多用のことと存じますが、皆様を少しでもご支援できますよう情報発信を行ってまいりますので、ご高覧いただけますと幸甚です。

<<< 本日の配信内容 >>>

■リレーコラム [植上 一希 (福岡大学人文学部 教授)]

■本日の事業成果紹介 [専門学校における「職業教育のマネジメント」について知る]

■文部科学省からのお知らせ

1. 今年度の専修学校教育振興室の体制について
2. 専門学校における新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた就職活動の支援について
3. 新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けた学生等に対する追加の経済的な支援について
4. モニタリング検査の実施に関する協力について
5. 令和3年度専修学校関係委託事業の募集について
6. 私立学校情報機器整備費（遠隔授業活用推進事業）補助金の募集について
7. 「専修学校 #知る専」ロゴマーク募集企画について（予告）
8. 専修学校の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議の開催について

■専修学校教職員向けセミナー・イベント等の情報提供のお願い

■【予告】記事・動画ご提供のお願い

---

---

■リレーコラム [植上 一希 (福岡大学人文学部 教授)]

---

---

「専門学校の先生って？」—調査から見えてきた特徴と魅力

(植上 一希 (福岡大学人文学部 教授))

専門学校の教育を担い、多くの職業人を社会に輩出しているのが専門学校の先生たちです。全国に約2800校ある専門学校では、計約15万人（うち専任は約3万7千人）もの先生たちが、日々、学生の学びを支えています。

しかし、その実態は社会的に認知されておらず、学問的にも検討が進んでいるとは言えません。そうした状況に問題意識をもって、数年前から私は仲間とともに専門学校の先生方へのインタビュー調査を行ってきました。一人ひとりの語りには、専門学校の先生になるまでのキャリアや、専門学校で教えることに対する喜び、苦勞、誇りがあり、魅了されてきました。ここでは、それらの語りから見えてきた専門学校の先生の特徴のいくつかについて、研究の観点から紹介していきましょう。

第1の特徴は、キャリアが多様であることです。小中学校の先生なら、多くは大学の教員養成課程を経て教員免許を取得。卒業してすぐに「先生」として働き始めるのが一般的です。対照的に、専門学校先生には、統一的な教員免許や養成課程がないため、学歴も様々ですし、大抵の人は「先生」とは別の職業を経ています。

それゆえ、それぞれが持つ、専門性や、専門学校の先生としての意識にも大きな幅があります。それが第2の特徴です。たとえば、業界経験という点では、様々な職場を経てきたベテランもいれば、ほとんど業界経験がないまま専門学校の先生になった人もいます。意識面でも、「専門学校の先生になりたい」と考えて先生になった人は少なく、今後のキャリアプランとして専門学校の先生を長く続けることを希望する人もいれば、一時的なキャリアとしてとらえている人もいます。

こうした、キャリアの多様性がもたらす、専門性や意識の多様性こそ、専門学校の先生たちの特徴であり魅力だと私はとらえています。一方、共通点もあります。それは、職業のプロフェッショナルとして、その職業を目指す学生たちに向き合っていることです。そして、私がお話を聞いてきた先生たちの多くは、そのこと自体に大きなやりがいを感じていました。ある美容系専門学校の先生の語りを一例として紹介します。

「何よりも、私が生きてきた業界に魅力を感じてくれて、多くの人が学んでいる。そのこと自体がとてもうれしい。だからこそ、将来、彼女たちが、少しでも長くプロとして活躍できるように、私の経験や技術や知恵を伝えていきたいんです。」

もちろん、職業教育ゆえの苦労や難しさを感じて悩む先生も多くいます。職業人だからといって必ずしも優れた先生になれるわけでもないでしょう。それでも、自らが携わってきた職業世界の希望や魅力を学生たちと分かち合うことができるという喜びは、専門学校の先生ならではの醍醐味と言えるでしょう。一人の教員として、私は羨ましさも感じています。

---

## ■本日の事業成果紹介 [専門学校における「職業教育のマネジメント」について知る]

---

本項目では毎回、文部科学省より委託された専修学校関連の事業成果を紹介しています。

第2回の本日のテーマは「専修学校における職業教育のマネジメント」です。

先日、文部科学省の web ページにおいて、本テーマに関する令和2年度事業の成果が公開されました。職業教育の重要性がこれまで以上に高まる中で、専門学校における職業教育の質をいかに保証・向上させるかについても、注目を集めています。その中で、いかに専門学校が職業教育をマネジメントし、教育活動を充実させていくかが重要な論点となっています。職業教育のマネジメントについて、具体的な取組方法について事例を基に取りまとめた手引きを改訂しましたので、ご紹介します。

○専門学校における職業教育のマネジメントに関する手引・事例集

[https://www.mext.go.jp/content/20210511-mxt\\_syogai01-000014842\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210511-mxt_syogai01-000014842_1.pdf)

○その他の成果はこちら

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shougai/senshuu/006800\\_00002.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/006800_00002.html)

※今回ご紹介した事業は下記です。

令和2年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業

---

■文部科学省からのお知らせ

---

### 1. 今年度の専修学校教育振興室の体制について

新年度第1回目のメールマガジンということで、今年度新たに着任した専修学校教育振興室の室員について御紹介します。

- ・専門官 船木茂人（総合教育政策局調査企画課専門官より異動）
- ・専修学校第一係 係員 海老澤美咲（初等中等教育局児童生徒課より異動）
- ・専修学校第二係 係長 小江謙太郎（総合教育政策局地域学習推進課より異動）
- ・専修学校第二係 係員 中田凌（高等教育局私学行政課より異動）
- ・専修学校第二係 係員 久保田愛（福島大学より）
- ・専修学校第二係 係員 神野かほる

以上に加え、金城室長、佐々木室長補佐、濱野係長、足立主任、濱添係員、牧野係員の計12名体制で、今年度も引き続き専修学校教育の振興に取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

### 2. 重要【通知】専門学校における新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた就職活動の支援について（周知）（主に専門学校向け）

令和3年4月15日（生涯学習推進課長等通知）

4月15日に新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、就職を希望しつつも就職先が決定しないまま令和2年度に卒業することとなった生徒に対する取組について、各専門学校において留意いただきたい事項をお示ししております。各専門学校における生徒等の就職活動支援について切れ目ないより一層の支援をお願いいたします。

[https://www.mext.go.jp/content/20210415-mxt\\_kouhou01-000004520\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210415-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf)

### 3. 重要【事務連絡】新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けた学生等に対する追加の経済的な支援について（主に専門学校向け）

令和3年5月14日（総合教育政策局等事務連絡）

経済的理由により修学困難な生徒等に対する支援策については、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、令和3年3月26日通知「経済的理由により修学困難な学生等に対する支援策の周知等について（通知）」においてお示したところです。

その中で、他省庁などの支援策も含めた「経済的に困難な学生等が活用可能な支援策（令和3年4月～）」を学生等にも御覧いただけるよう、作成・周知していたところですが、新型コロナウイルス感染症の長期化等に伴い、生徒等が修学を断念することが無いよう、今般、支援策の追加等を行い、【別紙1】のとおり改訂を行いました。

その内容は下記リンク掲載の事務連絡のとおりです。

文部科学省としては、経済的に困難な生徒等が支援策を知ることなく退学・休学等を行うことが無いよう、プッシュ型で情報発信を行うことが重要であると考えており、引き続き、各専門学校においては、各専門学校の独自の支援策と併せて、積極的に情報発信いただくとともに、きめ細かな相談対応をお願い

いします。

[https://www.mext.go.jp/content/20210518-mxt\\_kouhou01-000004520\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210518-mxt_kouhou01-000004520_2.pdf)

#### **4. 【周知】モニタリング検査の実施に関する協力について（主に専門学校向け）**

令和3年4月20日（生涯学習推進課事務連絡）

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室が実施している、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の早期探知のためのモニタリング検査について、対象となっている区域（令和3年1月から3月にかけて行われた緊急事態措置の対象区域から除外された区域（栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県）並びに北海道、宮城県及び沖縄県）に所在する専門学校等を含む大学等に対しては、本検査への協力について検討いただくよう、「新型コロナウイルス感染症拡大の早期探知のためのモニタリング検査の実施に係る協力について（依頼）」（令和3年4月7日付内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室事務連絡）及び「新型コロナウイルス感染症拡大の早期探知のためのモニタリング検査の実施に係る協力について（追加依頼）」（令和3年4月16日付内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室事務連絡）が発出されております（下記URL参照）。本件モニタリング検査の意義及び重要性にかんがみ、本検査の趣旨・目的にご賛同いただきモニターとなることを希望し御協力いただける専門学校等については、内閣官房ホームページ（下記参照）からモニタリング検査の登録をしていただきますようお願いいたします。

（感染拡大の予兆の早期探知のためのモニタリング検査登録フォーム）

<https://corona.go.jp/monitoring/form-group/>

※当該事務連絡（新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更及び専門学校等における感染対策の徹底等について）令和3年4月20日事務連絡

[https://www.mext.go.jp/content/20210420-mxt\\_kouhou01-000004520\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20210420-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf)

#### **5. 令和3年度専修学校関係委託事業の募集について**

文部科学省では、専修学校の人材養成機能の向上、質の保証・向上を目的として、各専修学校等に委託して様々な取組を推進しています。

今年度についても、各種委託事業について公募を開始しておりますので、御案内いたします。

募集を行っている事業は以下の通りです。応募を検討される場合は、公募情報を御覧いただき、期日までに参加表明書及び企画提案書をご提出願います。

【公募情報掲載 URL】

<https://pf.mext.go.jp/gpo3/MextKoboHP/list/kp010000.asp>

【対象事業】

- ①専修学校における先端技術利活用実証研究  
※今年度は、専修学校遠隔教育導入モデル構築プロジェクトについて募集。
- ②専修学校による地域産業中核的人材養成事業  
※今年度は、
  - (1)Society5.0 等対応カリキュラムの開発・実証
  - (2)「学びのセーフティネット」機能の充実・強化
  - (3)専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証について募集。
- ③専修学校留学生学びの支援推進事業
- ④専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業

※今年度は、専修学校と各地域の連携による「職業体感型教育」等の効果検証について募集。

#### 【公募期間】

①、③、④：5月18日（火）～6月14日（月）

②：5月18日（火）～6月30日（水）

※いずれも参加表明書を5月28日（金）までに提出いただく必要がありますので、御注意ください。

#### **6. 私立学校情報機器整備費（遠隔授業活用推進事業）補助金の募集について**

昨年度補正予算で措置された遠隔授業活用推進事業補助金について、3月に調査を行ったところ、一部の学校から令和3年度における整備希望があったことから、現在再度募集を行っているところです。

また、高等課程については、GIGA スクール構想も踏まえ、生徒貸与用端末等の整備を行う場合、一定の要件の下、下限額を緩和する扱いとしております。

すでに所轄庁である各都道府県を通じて、各学校に募集の連絡が届いていると思いますが、申請に際して不明点があれば都道府県を通じてお問い合わせください。

#### **7. 「専修学校 #知る専」ロゴマーク募集企画について（予告）**

令和3年3月9日に立ち上げた広報企画「専修学校 #知る専」では、専修学校や専修学校生、中高生にも参加いただきながら、専修学校の魅力を伝える様々なコンテンツを充実させていきたいと考えています。

立ち上げの際、萩生田文部科学大臣からも御発言がありましたが、今年度は本プロジェクトのロゴマークの募集企画の実施を予定しています。

ただいま準備中ですので、詳細が決まり次第改めて知る専 HP、Twitter、本メルマガ等でお知らせしていきます！

（萩生田光一文部科学大臣記者会見録（令和3年3月9日））

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/daijin/detail/mext\\_00144.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00144.html)

#### **8. 専修学校の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議の開催について**

文部科学省では、令和3年2月18日に第20回、そして、同年3月25日に第21回専修学校の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議を開催いたしました。

当該会議は、専修学校制度の目的・役割を踏まえつつ、専修学校固有の課題等への対応を図る観点から、社会の要請に応える専修学校の質の保証・向上に関する調査研究を行い、もって今後の施策立案等に資することを目的としており、令和3年度も開催予定です。

今後は、職業実践専門課程制度の趣旨を踏まえた教育活動の充実を図りつつ、特長を生かしたより質の高い専修学校教育を提供していくことが重要と考えており、当該制度の充実について議論を重ねていく予定です。

専修学校の質の保証・向上に関する調査研究協力者会議の過去の議事録や会議資料はこちらからご覧ください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shougai/027/index.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shougai/027/index.htm)

---

---

■専修学校教職員向けセミナー・イベント等の情報提供のお願い

---

本メールマガジンでは、専修学校教職員に広く役立つセミナーやイベントのご紹介を予定しています。もし貴機関が主催されるセミナー・イベントで、掲載のご希望がありましたら、是非下記からお知らせください。

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

※内容によっては、文部科学省と協議の上、お断りさせていただく場合もございます。予めご了承ください。

---

---

■【予告】記事・動画ご提供のお願い

---

今年度、以下の記事・動画の募集を行う予定ですので、ご協力いただける専修学校様におかれましてはご準備いただけますと幸いです。なお、記事や動画の投稿のご準備に当たっては、個別の学校や学科の紹介に重点を置いた内容でないこと等、各投稿規程をご参照 (<https://shirusen.mext.go.jp/contents/>) ください。

- ・web サイトに掲載させていただく卒業生インタビュー記事の投稿
- ・web サイトに掲載させていただく学校の取組紹介記事の投稿
- ・卒業生インタビュー動画のご提供
- ・中高生等に専修学校の魅力や特色ある教育活動（例えば、実習の工夫や企業との連携や職業実践専門課程の取組など）を紹介する動画のご提供

---

---

本メールマガジンの配信停止を希望される場合は、以下のお問い合わせからご一報ください。

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

★=====★

【専修学校 #知る専 事務局】

株式会社三菱総合研究所

（担当：久田、山野内、沼田）

〒100-8141

東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

Web ページ : <https://shirusen.mext.go.jp/>  
Twitter : [https://twitter.com/senshu\\_shirusen](https://twitter.com/senshu_shirusen)  
YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCzqZYCFzxM0zrfAHToeNVXA/featured>

